

# 1 沿革

- 明治 35 年 内務大臣訓令に基づき、牛島町に衛生試験所が設立され、理化学的及び細菌学的検査を行う。  
それまでは警察部衛生課において行われていた。
- 明治 末期 衛生試験所は土手長町中丁1番地に移転する。
- 昭和20年～22年 衛生課は警察部から内政部に移り、更に教育民生部、民政部に移管された。
- 昭和 23年 1月 県の機構改革により衛生部所属となり細菌室は公衆衛生課に、理化学室は業務課に主管された。
- 昭和 28年 1月 秋田県規則第4号(同月24日付)をもって衛生試験所は「秋田県衛生研究所」と改められ、公衆衛生課長斉藤精一郎氏所長兼務となる。
- 昭和 29年 6月 児玉栄一郎氏専任所長となる。
- 昭和 39年 4月 秋田県行政組織規則の一部改正(同月1日付県公報号外第5号)により、秋田県衛生研究所は「秋田県衛生科学研究所」に改められ、細菌検査、化学試験の他に生活科学部門の調査研究を行うことになり、総務課、細菌病理科、理化学検査科、成人病科、母子衛生科、食品衛生科、環境衛生科の1課6科制となる。
- 昭和 39年 6月 古川堀反町20番地(現、千秋明徳町1番40号)に庁舎改築なり移転する。
- 昭和 46年 4月 児島三郎氏所長となる。
- 昭和 47年 4月 秋田県行政組織規則の一部改正により総務課、試験検査部(細菌科、ウイルス科、理化学検査科、環境衛生科)生活科学部(成人病科、母子衛生科、食品栄養科)となる。
- 昭和 49年 4月 秋田県行政組織規則の一部改正により総務課、微生物部(細菌科、ウイルス科)理化学部(食品衛生科、衛生化学科、環境衛生科)生活科学部(成人病科、母子衛生科、栄養科)となり現在にいたる。

# 2 庁舎の概要

## (1) 工事概要

設計者 株式会社 東建築設計事務所  
 工事監理者 秋田県土木部建築課  
 施工者 建築工事 清水建設株式会社  
 仙台支店  
 給排水衛生工事 三幸工業株式会社  
 仙台支店  
 電気工事 株式会社  
 佐藤電気商会

工期 昭和38年6月1日～昭和39年3月31日  
 構造規模 本館 鉄筋コンクリート3階建  
 付 属 棟 補強コンクリートブロック  
 1階建  
 渡り廊下 軽量鉄骨ヒバフローリング  
 貼り1階建

面積 本館 付 属 棟 渡り廊下 合計

1階	672.84㎡	176.37㎡	65.74㎡	914.95㎡
2階	752.04			
3階	538.92			
塔屋1階	18.30			

塔屋2階 18.30<sup>〃</sup>  
 計 2,000.40<sup>〃</sup> 176.37<sup>〃</sup> 65.74<sup>〃</sup> 2,242.51<sup>〃</sup>  
 (605.12坪)(53.35坪)(19.88坪)(678.35坪)  
 (注)ピロティ床面積(66.60㎡)は含まず  
 (20.19坪)  
 敷地面積 2,564.50㎡  
 (777.12坪)

総工費 9,400万円

## (2) 平面図

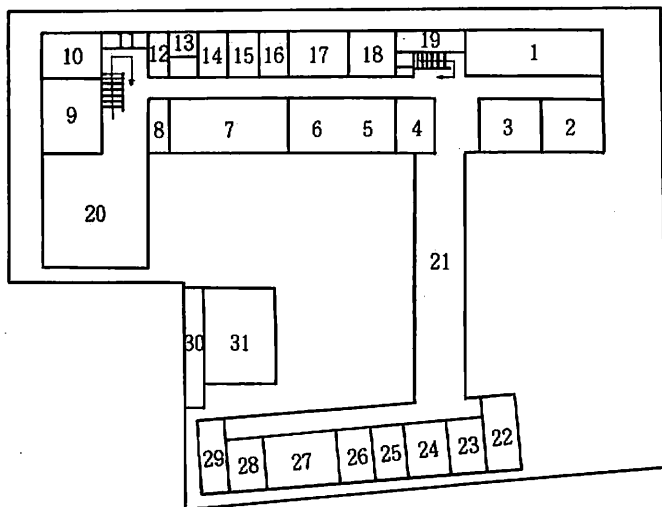
[1階] 1. 理化学部, 2. 所長室, 3. 総務課,  
 4. 応接室, 5. 食品化学研究室, 6. 温泉医薬品  
 研究室, 7. 細菌研究室, 8. 宿直室, 9. ボイラ  
 ー室, 10. 電気室, 11. ポンプ室, 12. 浴室, 13. 冷  
 蔵室, 14. 恒温室, 15. 蒸留室, 16. 培地室, 17. 準  
 備室, 18. 栄養改善研究室, 19. 便所, 20. ピロテ  
 イ, 21. 渡り廊下, 22. 車庫, 23. 薬品庫, 24. 物  
 品庫, 25～29. 倉庫, 30. 自転車置場, 31. 動物舎  
 [2階] 1. ウイルス室, 2. 無菌室, 3. 細胞観  
 察室, 4. 便所, 5. 成人病研究室, 6. 環境衛  
 生研究室, 7. 放射能研究室, 8. 機器分析室,

9. 食品栄養研究室, 10. 第2ウイルス研究室,  
11. 免疫血清研究室, 12. 生化学研究室, 13. 原子  
吸光室, 14. 湯沸室, 15. 環境衛生研究室, 16. 環  
境ドラフト室, 17. 第二環境衛生研究室, 18. 会議

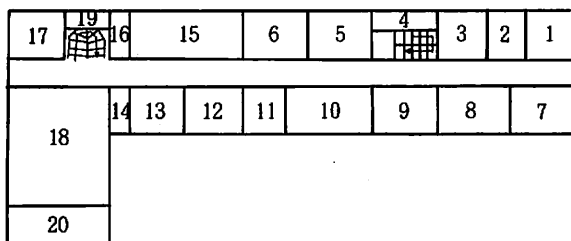
室, 19. 便所, 20. 母子衛生科

(3階) 1. 微生物部, 2. 母子衛生研究室,  
3. 生活科学部, 4. コンピュータ室, 5~12. 秋  
田県医師会

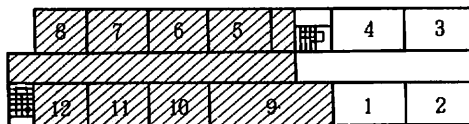
1 階



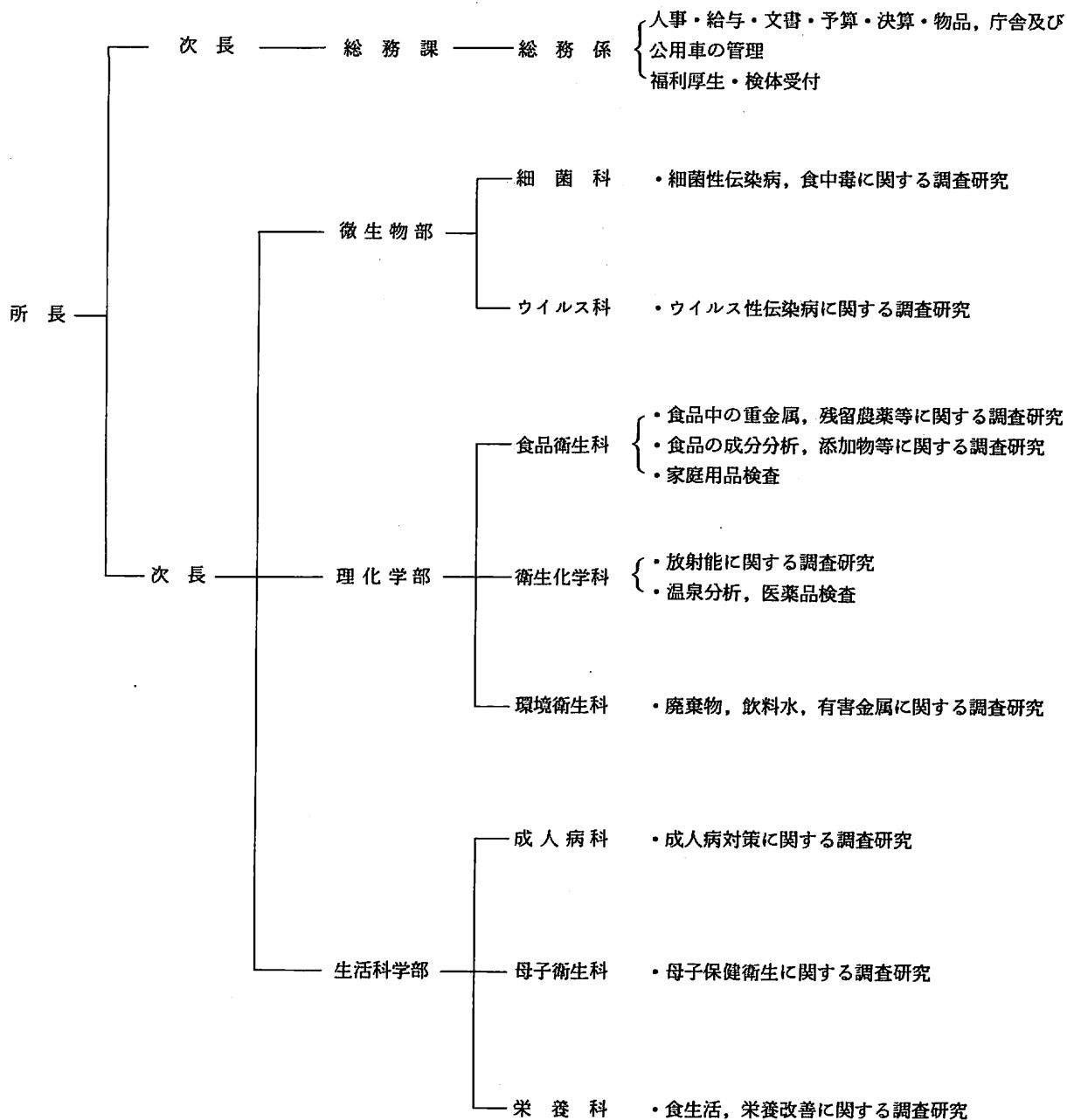
2 階



3 階



### 3 組織及び業務分掌



## 4. 職 員 名 簿

昭和59年6月30日 現在

部 課 名	科 係 名	職 名	氏 名	当所発令	事 務 分 担	備 考
		所 長	児 島 三 郎	S 46. 4. 1		医 師
		次 長	一 関 辰 男	59. 4. 1		医 師 獣 医 師 " 栄 養 士
		"	伊 藤 玲 子	39. 4. 1		
		主任専門研究員	茂 木 武 雄	54. 5. 7		
		"	森 田 盛 大	46. 7. 1		
		"	佐 藤 信 和	59. 4. 1		
総 務 課	総 務 係	課 長	(一関次長兼任)		課の統括	
		係 長	斎 藤 清 美	59. 4. 1	係の統括	
		主 任	小 野 峯 子	56. 4. 1	給与, 文書, 福利厚生, 検体受付	
		主 事	鈴 木 ア イ	41. 4. 1	諸統計	
		"	木 村 道 男	48. 4. 1	歳出	
		"	泉 公 夫	57. 4. 1	予算, 決算, 庁舎管理	
		ボイラー及び 運転技師 非常勤嘱託	佐 藤 恒 明	39. 11. 1	ボイラ操作, 公用車の運転	
		"	永 井 三 治	47. 4. 1	動物飼育, 専任当直員	
微 生 物 部		部 長	(森田主任専門 研究員兼任)		部の統括	
		細 菌 科	専 門 研 究 員 (兼)科 長	庄 司 キ ク	19. 10. 1	
	主 任		山 脇 徳 美	48. 5. 1	細菌性伝染病, 食中毒の調査研究	獣 医 師 秋 大 助 教 授
	技 師		斎 藤 志 保子	54. 4. 1	細菌性伝染病の流行予測調査研究	
	非 常 勤 嘱 託		天 野 保 二	54. 4. 1	微生物の形態学調査及び生化学的調査研究	
	ウ イ ル ス 科	科 長	佐 藤 宏 康	51. 4. 1	科の統括	臨床検査技師 " 秋 大 教 授 (医 師)
		主 任	後 藤 良 一	52. 4. 1	ウイルス性伝染病の流行予測調査研究	
		技 師	原 田 誠三郎	45. 5. 1	伝染病のウイルス学的調査研究	
		"	安 部 真理子	58. 6. 1	ウイルス性伝染病の流行予測調査研究	
			非 常 勤 嘱 託	須 藤 恒 久	46. 7. 1	ウイルス性疾患の病原診断及び腸内ウイルス及び呼吸器ウイルス調査研究
		部 長	芳 賀 義 昭	39. 6. 20	部の統括	薬 剤 師

部 課 名	科 係 名	職 名	氏 名	当所発令	事 務 分 担	備 考
理 化 学 部	食品衛生科	専 門 研 究 員 (兼)科 長	今 野 宏	S 39. 7. 1	科の統括	薬 劑 師
		主 任	鈴 木 憲	54. 4. 1	食品中の重金属検査、PCB残留農薬に関する調査研究	
		”	伊 藤 勇 三	53. 4. 1	食品中微量水銀含有量調査、食品添加物等に関する調査研究	
		主 任	柴 田 則 子	55. 4. 1	家庭用品検査及び食品検査、食品添加物等に関する調査研究	
		技 師	高 階 光 栄	49. 4. 10	食品の成分分析及び毒性試験研究 食品の規格試験に関する研究	
	衛生化学科	科 長	勝 又 貞 一	42. 6. 16	科の統括	薬 劑 師
		主 任	武 藤 倫 子	43. 10. 1	放射能に関する調査研究 温泉分析	
		技 師	山 田 雅 春	59. 4. 1	放射能に関する調査研究、医薬品、温泉分析	
	環境衛生科	科 長	小 沢 喬 志 郎	56. 4. 1	科の統括	薬 劑 師
		主 任	松 尾 無 子	59. 4. 1	廃棄物及び飲料水に関する調査研究	
		”	小 林 淑 子	51. 4. 1	有害金属及び飲料水に関する調査研究	
	生 活 科 学 部		部 長	(伊藤次長兼任)		部の統括
成人病科		専 門 研 究 員 (兼)科 長	船 木 章 悦	39. 7. 1	科の統括	臨床検査技師
		主 任 技 術 員	沢 部 光 一	46. 4. 1	成人病対策に関する生化学的分析及び調査研究	
		主 任	高 桑 克 子	46. 4. 1	”	
		技 師	若 松 若 子	57. 4. 1	成人病管理に関する調査研究	
母子衛生科	科 長	(伊藤次長兼任)		科の統括	臨床検査技師	
技 師	石 塚 志 津 子	46. 1. 1	母子保健衛生に関する調査研究			
栄養科	科 長	(佐藤主任専門 研究員兼任)		科の統括	栄 養 士	
技 師	伊 藤 洋 子	58. 4. 1	食生活、栄養改善に関する調査研究			

## 5. 昭 和 58 年 度 決 算 額

歳 入

(単位：円)

科 目				決 算 額
款	項	目	節 (付記)	
使用料及び手数料				483,800
	手 数 料			483,800
		衛 生 手 数 料		483,800
			保 健 手 数 料	483,800
			(保健衛生諸手数料)	483,800
財 産 収 入				1,300
	財 産 売 払 収 入			1,300
		物 品 売 払 収 入		1,300
			不 用 物 品 売 払 収 入	1,300
			(医 務 薬 事 課 分)	1,300
諸 収 入				1,734,945
	雑 入			1,734,945
		費 用 収 入		1,672,383
			県 庁 倉 庫 入 居 団 体 入 費	1,672,383
			(医 務 薬 事 課 分)	1,672,383
		労 働 保 険 料 納 付 金		62,562
			労 働 保 険 料 納 付 金	62,562
			(医 務 薬 事 課 分)	47,297
			(公 衆 衛 生 課 分)	15,265
合			計	2,220,045

歳 出

科 目				決 算 額
款	項	目	節 (付記)	
総 務 費				1,143,709
	総 務 管 理 費			1,143,709
		一 般 管 理 費		1,143,709
			旅 費	3,709
			(職 員 旅 費)	3,709
			報 酬	1,140,000

科 目			決 算 額	
款	項	目 節 (付 記)		
			(非常勤職員報酬)	1,140,000
衛 生 費				76,925,099
	公 衆 衛 生 費			72,298,152
		公衆衛生総務費		5,995,779
			共 済 費	270,704
			(社 会 保 険 料)	270,704
			賃 金	3,186,250
			(人 夫 賃)	3,186,250
			旅 費	539,118
			(職 員 旅 費)	539,118
			需 用 費	1,999,707
			(一 般 需 用 費)	1,999,707
		予 防 費		1,199,136
			旅 費	399,834
			(職 員 旅 費)	399,834
			需 用 費	799,302
			(一 般 需 用 費)	799,302
		老 人 保 健 費		399,754
			旅 費	199,784
			(職 員 旅 費)	199,784
			役 務 費	199,970
		衛 生 科 学 研 究 所 費		64,703,483
			報 酬	3,032,871
			(非常勤職員報酬)	3,032,871
			共 済 費	1,200,863
			(社 会 保 険 料)	1,200,863
			賃 金	9,814,098
			(人 夫 賃)	9,814,098
			報 償 費	93,300
			旅 費	5,018,075
			(職 員 旅 費)	4,650,103
			(そ の 他 の 旅 費)	367,972
			需 用 費	29,938,301
			(一 般 需 用 費)	29,803,333
			(食 糧 費)	134,968
			役 務 費	1,768,055

科		目		決 算 額
款	項	目	節 (付 記)	
			委 託 料	4,063,550
			使用料及び賃借料	4,214,850
			備 品 購 入 費	4,283,720
			負担金補助及び交付金	1,238,000
			(調査研究費補助金)	1,200,000
			(各種団体負担金)	38,000
		公 課 費		37,800
	環 境 衛 生 費			4,377,397
		環 境 衛 生 総 務 費		711,674
			旅 費	398,384
			(職 員 旅 費)	398,384
			需 用 費	313,290
			(一 般 需 用 費)	313,290
		食 品 衛 生 指 導 費		1,724,755
			需 用 費	1,724,755
			(一 般 需 用 費)	1,724,755
		環 境 衛 生 指 導 費		1,940,968
			需 用 費	1,940,968
			(一 般 需 用 費)	1,940,968
	保 健 所 費			249,550
		保 健 所 費		249,550
			賃 金	249,550
			(人 夫 賃)	249,550
農 林 水 産 業 費				1,899,229
	水 産 業 費			1,899,229
		漁 業 調 整 費		1,899,229
			旅 費	299,309
			(職 員 旅 費)	299,309
			需 用 費	1,599,920
			(一 般 需 用 費)	1,599,920
合			計	79,968,037